

廣瀬

6/20

for文、while文、if文の範囲まで

pythonと正規表現

題目 PythonとRuby間の限定的な翻訳

目指しているもの→ケーススタディ（事例研究）
軽量言語変換

6/27までの課題
箇条書き3点進捗

- 関連研究(技術)のリスト、チェックしている文献

リスト

文献

Python から Ruby へとプログラムの
自動変換を図るシステムの構築

https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/index.php?active_action=repository_view_main_item_detail&page_id=13&block_id=8&item_id=107791&item_no=1

以前にもらった参考になるURL

ただ、論文や教科書ではない

<https://www.tiobe.com/tiobe-index/>

<https://bitbucket.org/snej/py2rb/src/tip/py2.rb?fileviewer=file-view-default>

<https://docs.python.org/3/reference/grammar.html>

<https://docs.ruby-lang.org/ja/2.3.0/doc/spec=2fbnf.html>

<http://tetsuo.jp/doc/transcode.html>

<http://introc.cs.princeton.edu/java/faq/c2java.html>

<https://www.varycode.com/converter.html>

<https://www.mtsystems.com/>

いいもの

PHP Ruby 変換

<http://ruby-con.izumo-it.co.jp/ppt/siryoku4.pdf>

6/27

題目を「初学者の学習支援のためのPythonとRuby間の限定的な翻訳」にした。

参考文献

Python から Ruby へとプログラムの自動変換を図るシステムの構築

https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/index.php?active_action...view...id...

<http://ruby-con.izumo-it.co.jp/ppt/siryoku4.pdf>

<https://www.mtsystems.com/>

コンパイラ 中田郁男著

7/4

参考文献追加

Rubyの基礎

目標を下げる

理論を固めて字句への変換を目指す。

PythonからRubyの字句変換はできそう

Ruby側はend をどう変えるか

コンパイラのアプローチ

課題

中田先生の本を読む

Python Ruby ドキュメントを読む

どういった構文 どの範囲を変換

何らかの範囲を決める

具象化は出来そう

具象化を中心に

Ruby Pythonの対応表(参考URLにあるはず)

参考文献 背景・目的

目に見える成果がない
文章にする
文章化する
コンパイラの教科書
Ruby,Pythonの対象化

コンパイラの勉強

課題

対応表

いままでもらった参考文献の一覧

背景・目的 目次

7/11

上記のURLを参考文献と参考になるかもしれない文献に分けた。
目標を字句の変換による翻訳にしたことを再確認した
範囲に関してはプログラミング基礎でやった部分は絶対やる。
応用は出来ればという形にする。
対象:違うプログラミング言語をすでに習得している人

章立て

勉強した範囲のみまとめる
使うことをまとめる
字句解析まで
抽象構文まではいかない

output前提で話を進める
目標を示す